

光崎雅代

杉浦道子

岡本紗季

でらっ! #オリナス一宮を

“一宮版”
音楽のお祭り
いりやーせ!

コンサート

- 8/26 でらっコンサート・フチ&チェンバロ講座
入場無料(要予約)
- 8/27 でらっコンサート・デラックス



bonjour

詳細は裏面へ

両日ともに14:00開演(13:30開場)
 場所：オリナス一宮 愛知県一宮市本町2-4-34
 料金：一般3,500円、大学生以下500円!

後援：一宮市、一宮市教育委員会、日本チェンバロ協会、名古屋音楽大学
 名古屋音楽大学同窓会、名古屋芸術大学、愛知県立芸術大学音楽学部同窓会

鈴木崇洋

バロック音楽の聖地に!

小野田遥子

磯部真弓

唐田友裕

Fete de la Musique

プロが本気で考えた。でらおもしろいコンサート！

でらコンサート

in 一宮

フランスで行われる音楽祭の日「Fête de la musique (仏。フェット・デラ・ミュージック)」に発想を得た「でらコンサート」は、その一宮版としてバロック音楽のさらなる魅力を発信すべくイベントを開催します。

主催の音楽工房ichinote(いちのおと)は2021年にスタートした愛知県初の音楽団体です。現在、一宮市の市民活動団体に登録されており「誰もが気軽に音楽を楽しめる日常生活」をコンセプトに、積極的に活動を続けています。

今回は県内に工房を構える若手チェンバロ製作家、唐田友裕氏(carata*cembalo)とタッグを組み、より一層盛り上げていきます！

前日開催！

8/26
(sat.)

でらコンサート・ぷち

無料
要事前申込

会場：オリナス一宮 開場13:30 開演14:00

オープニング演奏

音楽祭の幕開けに華やかな演奏をお聴きください

チェンバロ講座 おしえて唐田さん！

普段目にする機会が少ない「チェンバロ」について製作者が詳しく解説します

ソリスト体験

30歳以下の古楽・ピリオドアンサンブルに興味のあるアマチュア奏者の方対象のアウトリーイベントです ▶最新情報はHP、SNSをご覧ください

入場予約・チケット予約は、WEB申し込み(HP)、メール、またはお電話の方法にて、お名前・人数・希望日をお知らせください

オリナス一宮



オリナス一宮は元名古屋銀行一宮支店だった建物を改装した会場です。レトロモダンで残響たっぷりの会場で夏のバロック音楽の思い出を私たちと作りませんか。

愛知県一宮市本町2丁目4-34

(JR/名鉄一宮駅から徒歩7分程度)

8/27
(sun.)

でらコンサート・デラックス

会場：オリナス一宮 開場13:30 開演14:00

東海圏で活躍する古楽・ピリオド楽器奏者によるコンサートです

曲目

J. Ph. ラモー

Jean-Philippe Rameau

M. G. モン

Matthias Georg Monn

H. パーセル

Henry Purcell

歌劇《プラテー》序曲

Opéra (Platée) Ouverture

チェンバロ協奏曲 二長調

Konzert für Cembalo D-Dur

アブデラザール組曲

Abdelazer Suite (The Moor's revenge)

ほか

チケット

大人 3,500円
大学生以下 500円

未就学児、ひざ上鑑賞無料

予約・お問い合わせ

音楽工房ichinoteいちのおと

Tel: 070-4335-7005

Mail: ichinote.music@gmail.com



光崎雅代
サクソフォン

岐阜県立加納高等学校音楽科、名古屋音楽大学を経て、リヨン地方音楽院(フランス)にて三年間研鑽を積む(サクソフォン、ソルフェージュの各高等課程を卒業)。これまでにサクソフォンをルマリエ千春、山口千賀子、服部吉之、ジャン＝ドニ・ミシヤの各氏に、HIP(historically-inspired performance)を片岡博明の各氏に師事。現在、岐阜県立加納高等学校音楽科にて非常勤講師としてサクソフォン・室内楽の指導にあたっている。名古屋アカデミックウインドス団員。



鈴木崇洋
バロックヴァイオリン

宮城県出身。愛知県立芸術大学を卒業。愛知県室内オーケストラヴァイオリン奏者。東海バロックプロジェクト(Trio de cloche, アンサンブル30メンバー)。オーケストラのみならず、ピアノ三重奏やバロックヴァイオリンを使用した演奏会など精力的に活動している。2022年には富山県にてヴァイオリニストの保坂喬子氏と共同でハイインリヒ・ビーバーの「ロザリオ・ソナタ全曲演奏会」を行い好評を博した。使用楽器はDmitry Badiarov氏制作のもの。



磯部真弓
バロックヴァイオリン

一宮市出身。名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。同大学卒業演奏会に出演。在学中、授業でバロックヴァイオリンに出会う。モダンとはひと味違う世界観に惹かれ、卒業後も研鑽を積み、現在、地元である一宮市で講師活動を行う傍ら東海地区を中心にジャンルの問わず演奏活動を行う。東海バロックプロジェクトメンバー。大成中学校高校管弦楽部弦楽器外部トレーナー。



岡本紗季
バロックヴィオラ

岡山県出身。4歳よりヴァイオリンを始め、15歳でヴィオラに転向。愛知県立芸術大学を経て、同大学院博士前期課程を修了。第22回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第3位。第9回下田国際音楽コンクール一般部門奨励賞。現在、オーケストラや室内楽を中心に活動し、後進の指導にもあたっている。愛知県室内オーケストラメンバー。古楽アンサンブルはなみずき弦楽四重奏団、ル・コンセル・リベアティヴィオラ奏者。これまでにヴィオラを江島幹雄、百武由紀の各氏に師事。



小野田遥子
バロックチェロ

愛知県立芸術大学卒業後、渡独。ブレーメン音楽院修士課程を学中、バロック・チェロを本格的に始める。その後、ワイマール音楽大学古楽器科修士課程修了後帰国。在学中、バルト海フィルハーモニー管弦楽団の録音・ツアープロジェクトに参加する。現在は、演奏活動のほかチェロ講師をつとめている。洗足学園音楽大学演奏補助員。愛知県日進市出身。



杉浦道子
チェンバロ

筑波(岐阜)高等学校音楽科を卒業後、渡欧。ルツェルン音楽院及びローザンヌ音楽院ピアノ科卒業後、J.マルビル女史と出会いチェンバロを学び始める。ローザンヌ音楽院チェンバロ科卒業後、ルガノ音楽院でも学ぶ。東海地方を中心にバロックアンサンブル、チェンバロのコンサートの企画・演奏活動、及びチェンバロ・ピアノの後進指導にもあたっている。東海バロックプロジェクトメンバー。名古屋芸術大学非常勤講師。これまでに、チェンバロをJ.マルビル、F.ボニツォーニ、の各氏に師事。



唐田友裕
チェンバロ製作/調律

名古屋出身。名古屋音楽大学卒業。音楽療法を廣川恵理、栗林文雄、声楽を吉見康子、故松下雅人、長屋弘子、古楽声楽をMonika Mauch、大野彰展、轟紀史子、バロック音楽解釈を赤津真言の各氏に師事。2011年、クラヴサン工房アタチ安達正浩氏に誘われ、製作・調律助手として勤務。2016年独立、チェンバロ製作工房carata*cembalo代表。日本チェンバロ協会、名古屋バロック音楽協会各会員。アトナリテ・クール(主宰・赤津真言)メンバー。